

授業科目名 (ナンバリングコード)	ヘルスサイエンス特講演習 (スポーツ・リハビリテーション医学)	授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	廣津 匡隆・藤井 康成・安田 修			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	—	受け入れ人数	—
授業の概要 及び達成目標	スポーツ・リハビリテーション医学における、整形外科的な予防と運動療法などについて述べる。また、テーピング、スポーツマッサージ、PNF (神経筋促進手技) トレーニングなどに関して講義と演習を行い、スポーツ現場において実際に役立つ実学に供する (双方向型)。 また、整形外科的疾患における予防・リハビリテーション・運動 (理学) 療法と関連して、テーピング、スポーツマッサージ、PNF トレーニングの方法・手技などについて学習する。				
成績評価の方法	□学期末試験の成績 (%) ■授業への取り組み状況 (50%) ■レポート等の提出状況 (50%) を総合的に評価する。				
成績評価の基準	提出されたレポート (必須) の内容を評価する。また、出席・授業への取り組み状況を、複数教員により適時に判定する。				
テキスト、教材 参考書	参考書・・・「スポーツ外傷・障害からみたテーピングの実技と理論」山本郁榮他編 (文光堂)、「イラストでみるスポーツマッサージ」ジョアン・ジョンソン著 (大修館書店)、「競技力向上と障害予防に役立つスポーツPNF トレーニング」覚張秀樹他著 (大修館書店)				
履修条件・ 関連科目	特になし	備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	廣津：水曜日10時30分～11時30分 研究棟3階 304研究室 (要予約) 安田：火曜日11時50分～12時40分保健管理センター (要予約) 藤井：水曜日10時～11時30分保健管理センター (要予約)				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)
1	廣津 匡隆 藤井 康成 安田 修	スポーツ外傷・障害の予防			スポーツ外傷・障害予防についての資料を読む。 (1時間)
2	〃	スポーツ傷害における内科的対処法			疾患への内科的対処法についての資料を読む。 (1時間)
3	〃	スポーツ傷害における整形外科的対処法			傷害への整形外科的対処法についての資料を読む。 (1時間)
4	〃	テーピング概説 (理論と方法)			テーピング概説についての資料を読む。(1時間)
5	〃	テーピング演習 1 (下肢)			テーピング (下肢) についての資料を読む。(1時間)
6	〃	〃 2 (上肢)			テーピング (上肢) についての資料を読む。(1時間)
7	〃	〃 3 (下肢・上肢など)			テーピング (下肢・上肢) について練習し、技法の習得をめざす。(1時間)
8	〃	スポーツマッサージ概説 (理論と方法)			スポーツマッサージ概説についての資料を読む。 (1時間)
9	〃	スポーツマッサージ演習 1 (身体後面)			スポーツマッサージ (身体後面) についての資料を読む。(1時間)
10	〃	〃 2 (身体前面)			スポーツマッサージ (身体前面) についての資料を読む。(1時間)
11	〃	〃 3 (セルフマッサージなど)			スポーツマッサージ (セルフマッサージ) について練習し、技法の習得をめざす。(1時間)
12	〃	PNF トレーニング概説 (理論と方法)			PNF トレーニング概説についての資料を読む。 (1時間)
13	〃	PNF トレーニング演習 1 (柔軟性向上法)			PNF トレーニング演習 (柔軟性向上法) についての資料を読む。(1時間)
14	〃	〃 2 (筋力強化法)			PNF トレーニング (筋力強化法) についての資料を読む、ヘルスサイエンス (スポーツ・リハビリテーション医学) に関するレポート作成の準備をする。(2時間)
15	〃	〃 3、本授業のまとめとレポート			ヘルスサイエンス (スポーツ・リハビリテーション医学) に関するレポートを作成し提出する。 (2時間)